

# 「グッドネット未来教室」(中高生向け) 授業案

学び合い育て合う青少年啓発事業事務局  
(一般社団法人しこくソーシャルデザインラボ)

授業者: T 1  
T 2

1) 表題 : グッドネット未来教室

2) 実施日: 平成 年 月 日【曜日】 : ~ : (50 分間) 場所:

3) 単元名: ネットとの楽しいつきあい方

4) 単元のねらい: 知識(ネットを賢く安全に使うための知識・情報+道徳)や  
意欲(情報社会に参画する意欲)を持つことができる。

5) 本時のねらい:

- ① コミュニケーションを行う際に重要となる、自分と相手との「あたりまえ」の「ちがひ」に気づくことができる。
- ② 「SNS (スマホ) あるある」を理解し、その事例ひとつひとつについて話しあう。  
そして、共通認識のネチケットを考えることができる。
- ③ SNS の長所とリアルコミュニケーションの長所、それぞれの特性を考え、理解することができる。

## ■授業の流れ (50 分展開)

時間	学習活動・発問『 』	準備物等
1 分	1. 本時のねらいの説明をする。【1 分】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ プロジェクタ</li> <li>・ スクリーン</li> <li>・ グットネット未来教室プレゼン資料(中高生向け).pdf</li> </ul>
29 分	<p>2. 動画「SNS 漫才」を見る【4 分】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 見る前に、簡単な物語の設定と登場人物(セカスト)について伝える。</li> <li>・ 動画を見る。</li> <li>・ 感想を述べ合う。</li> </ul> <p>3. スマホ&amp; SNS あるある</p> <p>① 【5 分】『セカンドストーリーの二人が、SNS で漫才していて、やっちゃった! といったシーンがたくさんあったよね? どんなものがあつた?』</p> <p>② 【10 分】視聴しての感想を自由に述べてもらう 生徒から頭に残っているシーンをどんどんあげてもらって、ホワイトボードに整理する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 徳島県チャンネル【YouTube】 <a href="https://youtu.be/a4kXjWBTmms">https://youtu.be/a4kXjWBTmms</a></li> <li>・ グットネット未来教室プレゼン資料(中高生向け).pdf</li> <li>・ ホワイトボード</li> <li>・ [議論用] ワークシート(中高生向け).xlsx</li> <li>・ [回答用] ワークシート(中高生向け).xlsx</li> </ul>

	<p>③【10分】その後、〔議論用〕ワークシートを配布する あるある問題の内容をグループで話し合う。</p> <p>＊歩きスマホ・・・など10項目 プレゼン資料で確認</p>	
15分	<p><u>4.SNSの長所とリアルコミュニケーションの長所、それぞれの特性について考える。</u></p> <p>①問い【3分】『SNSが便利な場面ってどんなことが考えられる？ 逆にリアルのほうがいいよっていう場面はどんなことがある？』</p> <p>②グループワーク【7分】 パワーポイントで「問い」を見せて 各グループごとにワールドカフェスタイルで机の上の模造紙に 自由に意見を書く</p> <p>③発表【5分】 【会場から意見を聞く】</p> <p><u>『今回のセカストの初の試みSNS漫才では、ボケとツッコミが文字では伝わりにくかったですよね。やはり二人の表情や動き、体温が感じられてはじめて理解できて面白さが伝わってきますよね。』</u></p>	<p>・グットネット未来教室プレゼン資料（中高生向け）.pdf</p> <p>・模造紙 ・マジック ・ポストイット</p>
5分	<p><u>5. まとめ</u></p> <p>・本時のまとめを行う。</p> <p>・本時の感想を記入させる。</p>	<p>・感想用紙</p>